

楽しかった「春の遠足」。年少・年中組の様子をお伝えします。



5月11日(金)、快晴の天気の中で「春の遠足」を実施しました。年少・年中組は、親子一緒に貸切バス4台で、宇都宮市北部にある「宇都宮動物園」に行きました。

宇都宮動物園は、自然の中で動物とのふれあいを通して、豊かな情操教育を育む場として栃木県内では有名な施設です。また、併設された遊園地もあり、親子いっしょに楽しむことができるレジャーランドでもあります。

8時40分に園を歩いて出発し、バスの待つ駐車場に行きました。9時には全員が乗り込み出発しました。バスの中では、「バスに乗っていこう」を歌ったり、「パンダうさぎコアラ」「おべんとうばこのうた」の手遊びなどいろいろな遊びをしたり、家族で自己紹介をしたりして過ごしました。



10時頃に「宇都宮動物園」に着き、早速クラスごとの見学となりました。



みんな一緒に、ホワイトタイガーやライオン、ペンギン、サル山などを見てから、キリンの前で記念撮影をしました。実際に見るキリンの大きさに驚く子どもたち様子がとても印象的でした。

その後は自由行動となり、園児たちは家族の方たちと一緒に楽しく過ごしていました。特に人気だったのは、「キリンのえさやり」や「ふれあい広場でウサギを抱っこしたりポニーに乗ったり」したことです。



また、近くの遊園地でも遊びました。やはり一番人気は「ジェットコースター」で、「キャーキャー」と大声を出して楽しんでいました。

昼食は好きな時間に好きな場所でとっていました。久しぶりに家の外で家族の方と食べるお弁当の味は格別なのでしょうか、本当においしそうに食べていました。



13時30分に乗ってきたバスに集合し、帰路に着きました。帰りのバスの中ではさすがに疲れたのか、「行き」とは違い静かに「しまじろう」や「アンパンマン」のDVDを見ていました。5月としては少し暑く感じられた一日でしたが、全員元気に楽しく過ごせました。

【写真】……(上)初めは、クラスごとにいろいろな動物を見学しました。ホワイトタイガーの迫力にビックリする子も！

(上から2番目)隣接する遊園地で楽しい一時。スペースカーやスカイバルーンに乗る子が多くいました。ぼんび組には、モノレールなどにチャレンジする子も。親子で楽しく過ごすことができました。

(上から3番目と一番下)思い思いに、芝生の上にランチシートを敷いてお弁当を！朝早くからお母さんが用意したいろいろ豊かなお弁当を美味しそうに食べる園児たち。外で食べると一味違いますね！